

第5号様式（第6条関係）

綾瀬市立北の台中学校 学校運営協議会会議録

| | | | |
|---|---------------------------------|------|----|
| 会議の名称 | 第2回 北の台中学校 学校運営協議会 | | |
| 開催日 | 令和4年11月21日（月） | | |
| 開催時間 | 15時30分～16時40分 | | |
| 開催場所 | 北の台中学校 図書室 | | |
| 議長 | 会長 | | |
| 出席者 | 会長、副会長、コーディネーター 校長、教頭、総括教諭5名 | | |
| 傍聴の可否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| 会議の内容 | | | |
| <p>【議題】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長挨拶 3. 校長挨拶 4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> ① 学校行事を参観して ② 学校の課題、地域の課題、共通の課題について ③ さらに深めたい事、具体的な取組について 5. その他 次回予定 6. 閉会 | | | |
| <p>【主な意見・決定事項など】</p> <p>議事</p> <p>○ 学校の課題、地域の課題、共通の課題について 課題をカードにした道具を用い協議を行った。 はじめに、多数ある課題の中から、「すぐに対策・対応が必要なもの」と「時間をかけて対策・対応を講じる必要があるもの」について重要度の高いものを選んだ。 ＜すぐに対策・対応が必要なもの＞ 「不登校」、「人手不足（地域の担い手）」、「働き方改革」、「自治会未加入」、「教育のICT化」、「虐待・ネグレクト」 ＜時間をかけて対策・対応を講じる必要があるもの＞ 「働き方改革」、「人手不足（地域の担い手）」、「小中一貫教育」、「子ども食堂」</p> | | | |

次に、様々な課題が「地域」「学校」「家庭」の関係性の中で、どの部分に属しているのかを、模造紙に描いたベン図の上に配置していった。先の活動と、この活動を通して、本運営協議会でどのようなことに取り組んでいくかを議論した。結果として、次の課題への取組を主に考えていくこととなった。

<地域の協力を得られるよう考えていくこと>

- ・働き方改革…「教員しかできない事、教員以外でできる事」をリスト化
- ・不登校
- ・基礎学力

<学校から地域に連携したり協力したりできるよう考えていくこと>

- ・防災、防犯…学校の防災防犯教育で、自治会の大切さにも触れる
 - ・人手不足（地域の担い手）
 - ・自治会未加入
- …地域の事を考える教育（防災、イベントへの参加など）

○ さらに深めたい事、具体的な取組について

今後、本協議会に地域の方を入れていく方向が良いのではないか。

大上地区の方がいてもよいのではないか。

新制服・ジャージの導入に伴う、移行期間のリユースシステムの構築について。

次回会議 2月9日（木）

【配付資料】

- ・次第
- ・あやせコミュニティ・スクール推進モデル（令和4年9月改訂版）

次回開催予定

第3回 令和5年2月9日（木）